

第 12 回 和地小学校・堀切小学校・伊良湖小学校統合準備委員会 会議録

日時	平成27年1月14日（水）19時00分～20時05分
場所	和地市民館
出席者	委員（25名） 小久保昌彦、高瀬 勲、小久保忠廣、荒木和人、間瀬康広、河合一成、小久保善和、杉浦幹弥、糟谷芳伸、小久保正之、田中正規、太田聖子、間瀬和幸、島津 修、林 晶子、河合俊英、小久保昌英、小久保久美子、尾澤明敏、大倉恭子、鵜飼亜由子、石橋梨恵、藤城信幸、河合正人、横田 威 事務局（7名） 前田教育部長、三竹教育企画室長、山本学校教育課長、鈴木文化生涯学習課長、菰田浩史危機管理監、森下 錬防災対策課長、清水教育企画室主任
欠席者	横田 威委員
傍聴者	2名
事務局	開会
委員長	（委員長あいさつ） それでは早速、会議入ります。 まず、スクールバスのバス停について、事務局からお願いします。
事務局	前回の統合準備委員会で堀切地区のバス停と日出地区のバス停についてPTA部会や校区会長、自治会長などで再協議を行うことになりました。 PTA部会としてPTA役員と各地区自治会や地域の保護者の方々と協議していただきました。その結果、堀切校区では常光寺と堀切小学校の追加と、伊良湖校区では伊良湖港湾地区を追加することでまとまりましたので、今回、協議事項として提案するものでございます。（資料1参照） 2、バス停留所の位置として、バス停名が黒く塗ってある箇所（伊良湖港湾、常光寺、堀切小学校）が追加され、それに伴い行程につきましても見直しがされています。 また、下校時間にあわせて、和地バス停から各バス停まで運行します。前にもお話ししましたが、運行業者は東神観光バス(株)、運行委託期間は平成27年4月から5年間の予定です。バス停につきましては、利用人数など状況に応じて見直しをしていきたいと考えています。
委員長	説明が終わりました。 ご意見・ご質問等がございましたらお願いします。
委員	バス停が決定後、スクールゾーンはどうなりますか。
事務局	スクールゾーンにつきましては、再度、各小学校で見直していただきたいと思いません。バス停がふえて通学路が変更となりますので、ルートをもう一度土木課や学校と確認しながら通学対策については進めていきたいと思いません。
委員	自治会の方に伺います。県道を含む部分のスクールゾーンはどうなりましたか。
委員	やり初めればすぐにできると思いませんので、再度確認します。
委員長	ほかにございませんか。

委員	和地バス停から学校までのグリーンゾーンはどうなりますか。
委員	許可がおり次第、来週ぐらいからやっていくと聞いています。
委員長	ほかにどうですか。
委員	バス停までの通学路は、PTAや学校と協議して決定していくとのことですが、「ここは通学路ですから気をつけましょう」という立て看板が設置せずに市民館で保管してありますので、通学路が決定次第、PTAや学校と相談しながら、校区で立て看板の設置を進めてよろしいですか。
事務局	お願いします。
委員	集合場所のバス停に時計が必要になると思いますが、どう考えていますか。
事務局	バス停の時計については、改めて相談させていただきます。 追加になる常光寺バス停と伊良湖港湾のバス停の土地関係については、自治会やPTAでお話を進めていただきたいと思います。 また、スクールバスのルートは、新たに追加になった伊良湖港湾や常光寺、堀切小学校を先に出発するルートとし、伊良湖市民館や堀切市民館の出発時間を当初と同じ出発時間としています。
委員	西側の常光寺から来た場合、先に堀切小学校に行くと、堀切市民館に入るときに右折になるので、常光寺、堀切市民館、堀切小学校の順番の方が運転しやすいのではないですか。
事務局	当初の堀切市民館の出発時間を7時40分に設定してルートを作成しています。
委員	バスの最終的な出発地については、堀切市民館を起点にしたということですね。
委員長	交通指導員はどうなりますか。
事務局	平成27年度の交通指導員は和地、堀切、伊良湖校区の3人がそのまま残る予定です。 交通指導員の配置や交通指導の方法は、今後、市民協働課や交通指導員さんと一緒に考えていきます。最初は、バス停でスクールバスへの乗降などを指導していただけたらと思っています。
委員	交通指導員の話が出たので、教育課程部会の先生方をお願いします。 前回の統合準備委員会終了後、3校区の校区長とお話をいたしました。バス停決定後、学校で新しい通学団や通学路、スクールゾーンも検討されると思います。スクールバス通学が初めてのことなので子供たちだけだと不安であり、4月は特に交通安全週間でもありますので、校区自治会さんに立番の場所などで子供たちをサポートする体制をお願いしましたところ、快く引き受けてくださいました。 保護者からも「集合場所に大人が全然いないのは不安」という声が聞かれますので、伊良湖岬小学校になったとき、先生方がバス停に居てもらうと子供たちは心強いと思うので、各バス停に先生が居られる体制にいただけたらと思います。また、例えば低学年の下校などでは、バス1台で各バス停まで先生方に一緒に乗っていただけたらと思います。 交通指導員さんの交通指導体制にもよりますが、子供たちの登下校の安全を確保できるように、みんなでサポートする体制にしたいと思っておりますので、学校の先生

	方もお願いいたします。
委員	帰りのバスについて質問です。例えば、1年生だけ帰る場合、1年生と2年生が帰る場合、1年から3年生まで帰る場合がありますが、帰りのバスはどういう体制になりますか。場合によっては1台で全部のコースを回ることになるのですか。
事務局	現在、運行体制については検討中です。1台で回せるかもしれませんが、まだ見えないところがありますので、現状では3台が待機して、時間になったら3台で動く体制を考えています。
委員	下校時間が1時間ずれる場合、次の下校に間に合わない可能性はありませんか。 もう一点、先ほど他の委員から登下校時のサポートについてお話がありました。例えば、1年生の下校時に学校で対応できるのは校長、教頭、養護教諭と1年生の担任のみです。学校側としても対応することは大切だと思いますが、和地地区でもついていかなければいけないので、保護者にも何らかの協力を得ない限り、今言われることは不可能だと思います。
委員	スタッフの数からいくと、スクールバスのコースに沿ってバス停に1人ずつ大人を配置するのは絶対人数が足りないと思いますので、先生方の配置など学校としてできる体制は新しい学校で一生懸命考えていただいて、足りないところ、心配なところについては、最初はPTAの役員や委員さんで対応を考えていくことになると思います。
委員	地域の方にもお願いしましたので、PTAも含め、学校にも確認をさせていただきました。新しい年度には、登下校についてみんなで子供たちをサポートする体制を構築していただけたらありがたいです。
委員	実際に動いていくと、今まで気づかなかったことも出てくるかと思います。
委員	教育委員会も含めて皆で考えて対応をしていただきたいと思います。
委員長	ほかにありますか。
委員	来年度から始まる放課後子ども教室への通学方法はどうなりますか。
事務局	下校時、学校から小塩津集落センターにスクールバスで行っていただきます。
委員	バスが3台になってしまうと、3台ともそこへとまってしまうということも起こり得ますよね。
事務局	往復ができないようなら、来たバスへ乗っていくことで考えていますが、時間的に無理なら1台で伊良湖まで行くことも考えられます。詳細は今後検討していきます。
委員	放課後子ども教室を利用する方の動向にもよるので、柔軟に対応してください。
委員	運動会や学芸会などの行事の際、スクールバスに大人の乗車は可能ですか。
事務局	子供のスクールバスと考えてください。ただし、学校行事への利用について必要があれば学校と相談していくことも考えたいと思っています。
委員長	ほかによろしいですか。 ないようですので、スクールバスのバス停の追加等については、提案のとおりしたいと思います。ご異議ございませんか。
	（異議なし）

委員長	<p>ご異議なしとのことです。</p> <p>スクールバスのバス停については、提案のとおり決定しました。</p> <p>次に、各部会からの報告をお願いします。</p> <p>総務部会、地域部会、PTA部会、教育課程部会の順番でお願いします。</p>
事務局	<p>最初に、総務部会と地域部会について事務局から説明させていただきます。</p> <p>学校跡地利用については、後ほど堀切小学校の関係で防災対策課から説明がありますのでよろしくをお願いします。</p> <p>2番目の地域部会について報告いたします。地域部会では、閉校記念式典について案内状を送付し、2月の閉校記念式典に向けて準備を進めていただいています。</p> <p>また、4月6日に入学式、始業式とあわせて開校記念式典を行いたいと思います。資料2ー2 伊良湖岬小学校の開校記念式典について御参照ください。3月に案内状を送付予定です。開校記念式典では、最初に開会の言葉、市長あいさつ、教育長が全職員を紹介して、代表者9名によるテープカット、祝辞をいただいて終わりたいと思います。その後、入学式に移行予定で考えております。</p>
委員	<p>1点報告があります。入学式にJAさんから新1年生にビクトリーブーケみたいな菊の花を校長先生から渡してもらう計画をしています。</p>
事務局	<p>開校記念式典では、4月3日（金）に6年生の児童が事前準備で登校しますので、その際にはスクールバスを運行予定です。地域部会につきましては、以上です。</p> <p>また、通学路の安全対策ではバス停の変更もありますので、再度、通学路の見直しを各学校でお願いしたいと思いますのでよろしくお願いたします。</p> <p>また、PTA部会については、本日の統合準備委員会終了後、協議したい内容がありますので、校区会長さん、PTAさん、PTA部会の方で時間がとれる方は参加していただきたいとのことです。</p>
委員	<p>PTA部会から報告します。来年度の伊良湖岬小学校の会長ほかの役員の予定者が決まりましたので情報提供をさせていただきます。</p>
委員長	<p>それでは教育課程部会からお願いします。</p>
事務局	<p>教育課程部会から報告させていただきます。</p> <p>1、日課表の原案を作成し、スクールバスの発着時刻、給食コンテナ配送回収時刻等の検討のため担当部署に提出しています。</p> <p>2、学校行事の年間計画は、本日、統合準備委員会終了後協議するとのことです。報告は省略させていただきます。修学旅行については、団体旅行の申し込みが完了しています。</p> <p>3、事前交流は、全学年で実施しています。2月6日午後、新1年生の体験入学を和地小学校で実施予定です。環境調査票等の新たな形式が整いましたので、新1年生に配布するとともに、現1年生から5年生に配布予定です。メール配信についても、在校生の再登録が必要ですので同じ時期に再登録の依頼予定です。</p> <p>4、部活動について、一部訂正があります。12月に第1回希望調査を行いました。小学校の音楽会終了後、3年生の運動部、音楽部の部活動体験を2月から3月初旬に</p>

	<p>行います。3月10日ごろをめどに第2回希望調査を行い、4月に決定する予定で考えております。</p> <p>ユニフォームについては、デザインが決定し、購入手続を進めています。</p> <p>5、備品の整備、6、備品の廃棄について。備品については、堀切小からを基本に、消耗品は伊良湖小からを基本に現在いろいろなものを運び始めています。平成27年度1学期中は備品や消耗品の交換など運び出せるような形で考えています。夏休みに、市の施設や小中学校等に対して使用可能な備品等を配布できるようにしたいと考えています。</p> <p>7、文書の保存について、学校の中にいろいろ文書があり、特に画像データなど、行事の記録写真などについて各学校で確認して、これまでのデータの保存を徐々にしている段階です。</p> <p>8、学校図書館については、図書館の本、棚等を2月16、17日に堀切、伊良湖から業者が運搬予定です。学校図書館を一時閉鎖する関係で、本を借りる機会が少なくなるないように、移動図書の本を学校に常時置いて子供たちの読書量が減らないようにしています。</p> <p>9、学校予算についてです。放送機器等の移設は平成27年度に行う予定です。それから市の教育委員会へは備品等の運搬の関係で、軽トラ1台の配置を要望しているところです。以上です。</p>
委員長	<p>各部会から説明が終わりました。</p> <p>ご意見・質問等がありましたらお願いします。</p>
委員	<p>開校記念式典については、不安なところもありますので、4月に新しい校長先生と一緒に相談して進めていただいた方がいいと思います。</p>
委員長	<p>ほかにどうでしょうか。</p> <p>次に、その他に移りたいと思います。</p> <p>私から、堀切小の跡地利用について報告いたします。先日の統合準備委員会において、堀切小の跡地利用についての住民アンケート結果を報告しました。アンケートでは、「避難施設をつくったほうがいい」という意見が圧倒的に多かったものです。その中で、「命山」と「避難タワー」という意見が多くありました。それにつきまして、防災対策課と検討しており、本日は、防災対策課の担当者をお呼びいたしましたので、説明をお願いしたいと思います。</p>
防災対策課長	<p>皆さん、こんばんは。日ごろは市のほうの防災、減災につきましてご協力いただきありがとうございます。</p> <p>私から堀切小学校の跡地利用ということで地域の方々を含めてご検討をいただいている津波対策などについて、本市の津波避難対策緊急事業計画の概要につきましてご紹介させていただきたいと思います。</p> <p>まず、この事業の必要性について、こちらは昨年5月に愛知県から南海トラフ地震の被害想定が発表され、堀切校区につきましては2メートルから5メートルほどの浸水が予想されるということで、住民の方すべてが避難対象となっております。それに</p>

	<p>伴いまして、以前から堀切地区の皆さんには避難訓練等を行って対応をしていただいているわけですが、検証をしていきますと、どうしても高齢者の方、体の不自由な方等々、時間内に逃げるのがなかなかできないことが判明してまいりました。そういった方々の命を守るため、今回、堀切小学校の跡地に避難施設を建設させていただいて、命を守っていかうと考えているものです。</p> <p>会長さんのお話の中に、避難施設としては避難タワーと津波避難マウンドがあるというお話がございました。市として検討したところ、津波避難タワーなどの鉄骨等の建築物は 50 年ぐらいで寿命が来るもので、建替えには費用負担が発生いたします。長期的に利用できる、あるいは、例えば、公園化したら、そこを利用しながら活用できるマウンドを優先してつくりたいと考えているものでございます。</p> <p>市としても予算確保できた段階で、正式に計画して地元の皆さんにもご理解いただくようにしたいと考えています。私からは以上でございます。</p>
委員長	<p>ありがとうございました。</p> <p>説明が終わりましたので、何かご意見・ご質問等がございましたらお願いします。</p>
委員	<p>何らかの形で照明など目印になるようなものがないと真っ暗の中での移動になってしまうと思う。</p>
防災対策課長	<p>あくまでも一時避難所という位置づけがございます。深夜に避難する際に必要なライト等は必要なものと考えております。今後、建設が確定した段階で地元のご意見をいただきながら調整していきたいと考えております。</p>
委員	<p>津波が引くのがだいたい 10 時間ぐらいかかるかもしれない中、最終避難所を渥美総合体育館としているのはわかりますが、防災設備は一切置いていない渥美総合体育館に避難してしょうがないのではないですか。大震災後、パイプラインがなく道もどうなっているのかわからないのに、昨年の防災対策課の話では毛布などを運ぶと言っていました。</p> <p>あと、堀切の最大の津波の高さは 19 メートルと聞いていますが、どうですか。</p>
防災対策課長	<p>実際には、11 メートルから 12 メートルぐらい。それは場所によって変わります。一番高いところで日出では約 21 メートルです。堀切校区が全部同じではなく、堀切小学校付近の海岸線では 11 メートルや 12 メートルとなっています。</p> <p>また、9、10 メートル近いぼた山がありますので、10 メートルの津波がそのまま来るわけではないと考えられます。水量がぼた山で減って流速が遅くなると考えられますので、専門家に見てもらいマウンドの高さを算出していきたいと思っています。</p> <p>また、避難所の話にも関連してくるわけですが、食料は渥美支所に保管してあります。原則、渥美支所から運搬する計画です。毛布類は防災倉庫などで保管し運搬する計画となっています。災害時の食料や毛布等の支援体制については、先ほどのご意見等々を踏まえながら運用に即してやっていきたいと思っています。</p>
委員	<p>東日本大震災でも、物資の運搬をしたくても運搬できない状態が続いていた。それも考えた上でやっているのか。それに津波の高さの想定が 11 メートルだとしても、想定外は困るのでしっかり対策してください。</p>

防災対策課長	おっしゃられることはよくわかります。基本的にはあくまで計算上は漂流物が来ても安全を確保できる高さを設定させていただきます。
委員長	説明会などを開催していただくようお願いしたいと思います。 ほかに何かございませんか。
委員	1 点だけお願いします。堀切小学校の跡地についてはわかりました。伊良湖小学校の跡地利用も考えていきたいと思います。来年 4 月 1 日から伊良湖小学校の校舎、堀切小学校の校舎に誰もいなくなります、備品などは残っていると思いますので、教育委員会で管理するのですか。
事務局	来年 4 月以降も当面の間、セキュリティーは継続予定です。
委員長	ほかにございますか。
事務局	ございません。
委員	2 月に P T A 部会を開催して、行事予定を調整していきたいと思います。予算を含め教育課程部会とともに考えていきたいと思います。 平成 27 年度の P T A 役員が各校区 2 名ずつ選出されていると思いますので、2 月の P T A 部会については一緒にやっていきたいと思います。日程は未定ですが、ご協力をお願いしたいと思います。以上です。
委員長	ほかに何かありますか。 ないようですので、次回の開催日程について事務局からお願いします。
事務局	次回は 3 月上旬で予定したいと思っております。日程が決定後、連絡させていただきます。よろしくお願いいたします。
委員長	本日の協議内容はすべて終了しました。 以上をもちまして、第 12 回の会議を終了いたします。 ご協力ありがとうございました。